令和7 (2025) 年度 A-LAB Artist Gate'25 出展アーティスト募集要項

1 趣旨

尼崎市が運営するアートスペース「A-LAB」において、新鋭アーティスト発信プロジェクト「A-LAB Artist Gate'25」を開催します。

本プロジェクトは、今後活躍が期待される若手アーティストによるグループ展として毎年開催しているもので、令和7(2025)年春に大学・専門学校を卒業予定、または大学院を修了予定の方を対象とします。

平成 28(2016)年に初開催して以来、これまで 61 人のアーティストを紹介してきました。10 回目の 節目を迎え、選考方法・出展条件などを見直し、これまで以上に本展が若手アーティストたちの本格 的な作家活動の一歩となり、今後大きく羽ばたいていくことを期待します。

2 対象者

令和7(2025)年の春に、関西(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県)の大学や専門 学校、大学院の芸術分野を卒業・修了予定で、今後もアーティスト活動を継続希望の方

3 選考方法

公募による候補者の中から選考員による選考会を行い、出展アーティストを決定。選考結果はメールにて通知。(5 名程度)

<選考員プロフィール>

林勇気 アーティスト / 映像作家

膨大な量の写真をコンピューターに取り込み、切り抜き重ね合わせることでアニメーションを制作。自ら撮影した写真のほか、人々から提供された写真やインタビューを素材とした制作により、デジタル・メディアやインターネットを介して行われるコミュニケーションや記憶のあり方を問い直す。

近年の主な展覧会に、『2023 年コレクション展 I 虚実のあわい』兵庫県立美術館(兵庫/2023)、『特別展 境界をこえる』徳島県立近代美術館(徳島/2023)、『M+ at Night: Seen and Unseen』M+(香港/2023)、『個展「君はいつだって世界の入り口を探していた」』クリエイティブセンター大阪(大阪/2022)、『テールズアウト』大阪中之島美術館(大阪/2022)、『デザインスコープ - のぞく ふしぎ きづく ふしぎ』富山県美術館(富山/2022) 他多数。

※ A-Lab Exhibition Vol.12 『あなたが[]ほしいi want you [to x]』(2018) 出展作家

中村史子 キュレーター / 大阪中之島美術館主任学芸員

大阪中之島美術館学芸員。大阪中之島美術館にて『Osaka Directory 7 Supported by RICHARD MILLE 小松千倫』(2024)を企画、担当。また、2007年~2023年まで愛知県美術館学芸員として『放課後のはらっぱ』(2009)、『魔術/美術』(2012)、『これからの写真』(2014)、『生誕 120年 安井仲治』(2023)等を企画、担当。また、あいちトリエンナーレにアシスタントキュレーターとして関わり、『国際芸術祭あいち 2022』(2022)のキュレーターを務める。雑誌や書籍等への寄稿多数。

野原万里絵 アーティスト / 画家

絵画の制作過程に焦点を当て、線や面を描くための定規や型紙を自作したり、多数のドローイングを起点とした絵画を描く。近年は、ワークショップを日本各地で開催し、協働制作による作品も発表。他者と自身を行き来しながら制作することで、絵画の新たな可能性を模索している。

近年の主な展覧会に、『art resonance vol. 01「時代の解凍」』芦屋市立美術博物館(兵庫/2023)、『VOCA 展 2022 現代美術の展望―新しい平面の作家たち―』上野の森美術館(東京/2022)、『大阪府20世紀美術コレクション展「彼我の絵鑑」』大阪府立江之子島文化芸術創造センター(大阪/2021)、『個展「埋没する形象、組み変わる景色」』国際芸術センター青森(青森/2020)他多数。

※ A-Lab Exhibition Vol.11 『個展「□△も積もれば○となる」』(2017) 出展作家

4 応募方法

「A-LAB Artist Gate'25 応募用紙」に必要事項を記入の上、下記受付期間内にメールまたは持参・郵送にて提出

<受付期間>

令和7(2025)年1月6日(月)から2月28日(金)まで

<提出先>

持参·郵送:(公財)尼崎市文化振興財団 美術課 美術担当

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16 3F

時間:午前9時~午後5時30分、火曜日休館

メール: bunka@archaic.or.jp

5 提出書類・資料

以下の2点について、メールの場合は各1ファイル、持参もしくは郵送の場合は各2部を提出

- (1) A-LAB Artist Gate'25 応募用紙
- (2) これまでの作家活動がわかる資料(ポートフォリオ、作品データ等)

※資料例 ・過去に制作した作品や展示風景の記録写真(または画像データ)

・過去に参加した展覧会やイベントのフライヤー等

・その他活動内容がわかるもの

※原則として、ご提出いただいた資料は返却できません。

※添付ファイルが 5MB 以上になる場合、ファイルアップロードサービス等を利用し送付ください。

6 スケジュール (予定)

令和 7(2025)年 2月 28日(金) 応募締め切り

3月中 出展者決定、選考結果通知

4月~6月 会場下見・打ち合わせ

6月中 フライヤー及びプレスリリース掲載情報提出

7月~9月 展示プラン提出

10月1日(水) ~ 10月16日(木) 搬入設営・インタビュー動画撮影等

10月18日(土) ~ 12月14日(日) 展覧会・イベント

12月15日(月)~12月22日(月) 搬出

7 イベント

<トークイベント>

選考員の方々をお招きし、展示作品について感想や質疑、また出展作家から選考員への質問などを行うイベントを予定。*開催日時は6月中に調整し、決定します。

8 問い合わせ先

(公財) 尼崎市文化振興財団 美術課 美術担当

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16 3F

電話:06-6487-0806 FAX:06-6482-3503

メール: bunka@archaic.or.jp 時間:午前9時~午後5時30分

休館日: 火曜日

※ A-LAB の運営は尼崎市からの受託事業です。

※参考

<展覧会出展条件>

- ・出展謝礼は100,000円(税込)の予定です。
- ・展示場所は出展作家と調整の末、主催者が決定します。
- ・作品制作費・交通費(打ち合わせ、下見時も含める)は自己負担となります。
- ・展示壁面の造作や展示什器類、その他展示に必要な消耗品等が必要な場合はご相談ください。
- ・設営期間中のインタビュー動画撮影、展覧会期間中のトークイベントへの参加にご協力ください。
- ・展覧会期間中は出展作品の販売はできませんのでご了承ください。

<A-LAB について>

使用されていなかった公民館をアート発信基地にリノベーションし、平成27 (2015) 年秋にオープン。 若手~中堅アーティストの展覧会を開催。アーティストの発表・創作の場として活用することで、子ども たちを始めとする市民が芸術に気軽に触れ、体験できる身近な施設を目指しています。

HP: ama-a-lab.com/